

ギャンブル必勝法情報提供名目詐欺

当せん番号などの情報を教えるといつわって、
情報料をだまし取る詐欺の手口です。

犯人の手口 1

「ロト6の当せん番号を教えます。
1等は難しいが、2等なら当たります。」

犯人はロト6の情報提供会社などを名乗り、自分は抽せん結果を事前に知ることができ、情報提供料を支払えば教えると持ちかけてきます。そして、1等を当てるのはなかなか難しいが、2等ならば当たるなどと言って、信憑性があるように見せかけます。

ほんとうに
当たるの？

犯人の手口 2

「ためしに、明日の新聞に載る
当せん番号を確認してください。」

ロト6の抽せんはインターネットを通じて公開されており、新聞に掲載される前日に当せん番号を知ることができます。これを逆手にとって、「翌日に発表される当せん番号を知っている。ためしに明日の新聞で確かめてください。2等の当せん番号は〇〇〇〇〇〇です」とだますことで信用させます。

ほんとうに
当たってるぞ！

犯人の手口 3

「情報料を振り込めば、当せん番号
を教えます。」

まずは情報提供料として小額を振り込ませます。しかし、当然ながらその情報はデタラメです。その後、情報が外れたと連絡すると、外れたのは小額で入手できる情報だからと言って、高額の情報料を支払わせようとします。一度小額でも支払ってしまったため、取り返そうとして繰り返しだまされます。

情報料を
振り込ま
なくちゃ

被害に
遭わない
ために

ギャンブル等で必ず儲かるといった勧誘には耳を貸さない
こと。そのような連絡があったら警察に連絡しましょう。

